

本日ここに、平成26年12月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄ご多用の折にもかかわらず、ご参集いただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進にあたり、格別なるご高配とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

月日の経つのは早いもので、今年も残すところ20日余りとなりました。この一年を振り返ってみますと、第2次安倍政権が日本経済の再生に向け打ち出した「金融政策」、「財政政策」、「成長戦略」の3つの政策を3本の矢とした経済政策、通称「アベノミクス」は、円安や株価の上昇などデフレ脱却の礎を築いたものの、4月に消費税の増税がおこなわれたこともあって、賃金が物価上昇に追い付かず、賃金上昇率については、先月、厚生労働省が発表した毎月勤労統計調査の平成26年9月分結果では、物価変動を加味した9月の実質賃金が前年度に比べ3パーセント減少しました。

さらに、内閣府が発表した7月から9月期の国内総生産（GDP）の実質成長率が、速報値で年率換算1.6パーセント減となり、2四半期連続のマイナス成長となったことから、安倍首相は、来年10月に予定されていた消費税率10パーセントへの引き上げについて、デフレ脱却も危うくなると判断し、平成29年4月に先送りする考えを表明しました。

そして、このことについて国民に信を問うべきという考えから、先月21日に衆議院が解散し、衆議院議員総選挙が今月2日に公示され、投開票が14日に行われます。

また、衆議院解散と同日、地方にとって大きな影響のある地方創生関連2法が成立しました。

中でも地方創生の理念を定めた「まち・ひと・しごと創生法」は、人口減少対策や地域社会の活性化を図る施策の実施を「国の責務」と定めています。

当町にとっても、人口減少対策と地域社会の活性化は極めて重要な課題でありますので、こうした課題の克服に向けた国の施策が迅速、かつ、確実に実施されることを切に願うものであります。

今後も、国の動向に注視し、町民の皆様の幸せと町の発展のため、住みよいまち・住み続けたいまちづくりに邁進してまいりますので、議員の皆様には、より一層のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

これから年の瀬を迎え、何かと慌ただしい時期となります。議員各位並

びに町民の皆様にはご自愛のうえ、輝かしい新年をお迎えくださるようご祈念申し上げます。

それでは、12月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

【総務課】

はじめに、総務課関係についてであります。本年8月7日に人事院から、また、10月11日に千葉県人事委員会から、それぞれ国家公務員、千葉県職員の給与等に関する勧告が行われました。

いずれの勧告も、民間給与との較差等に基づく平成26年度における給与改定と、平成27年4月実施の給与制度の総合的見直しを内容としています。

人事委員会が存在しない当町としては、この勧告を尊重する必要がある、平成26年度における給与改定に関連する条例改正案を今定例議会で審議いただく一方、給与制度の総合的見直しに関する条例改正案につきましては来年の3月定例議会で審議いただけるよう準備を進めているところであります。

【企画財政課】

続いて、企画財政課関係についてであります。平成27年度の町予算編成は、枠配分方式から一件査定方式に変更したことに伴い、例年よりも時期を早め、10月7日に職員に対して編成方針を示し、現在は予算要求された各種事業の内容精査作業を行っているところです。

来年度は、地方交付税の合併算定替えが満額交付される最終年ではありますが、合併関連事業に係る公債費が多額であることや、高齢化比率の上昇に伴う各種扶助費・繰出金の増加などにより、本年度同様に厳しい予算編成になることが見込まれます。

このような状況の中ではありますが、町総合計画に掲げた将来像の実現に向け、事業の選択と計画的な事業展開を図りながら、昨年度に掲げました「次世代のために 聖域なき行財政改革 当初予算10億円の削減に向けて」の指針のもとで、将来へ希望の持てる横芝光町をつくるための予算を編成すべく努力する所存でございます。

次に、デマンド乗合タクシーについてであります。オペレーター業務を町商工会に委託し、今月1日から車両3台による運行を開始いたしました。

た。

合併前から運行しております町内循環バスにつきましては、速達性、定時性などの点でいくつかの問題をかかえており、新たな公共交通体系の策定は町の重要課題の一つでありましたが、乗合タクシーの運行開始により、より便利で、より公平で、より効率的な公共交通体系が確立され、高齢者などの交通弱者の方々の日常生活の利便性の向上が図れたものと確信しております。今後は利用者の皆様の声に耳を傾け、公共交通会議の意見もお聴きしながら、改善すべきところは改善し、好評をいただけるサービスの提供に努めてまいります。

【環境防災課】

続いて、環境防災課関係についてであります。栗山川周辺環境ボランティアについては、昨年度までの実施内容を踏まえ、地元集落、小・中・高等学校の児童生徒、保護者並びに町内事業所の皆様に参加協力をお願いしたところ、大勢の方の参加を頂き例年に増して、環境美化が図られたものと考えております。

今回、地元の横芝敬愛高等学校をはじめ、匝瑳高等学校の生徒の皆さんにも参加を頂いたことは、参加者の高齢化が進む中、参加いただいた皆様にとっても大きな励みとなったものと思われまます。

参加いただいた高校生の中には旭市から通う生徒の参加もあったと伺っております。

今後とも、栗山川周辺環境ボランティアを継続していく上で、若い世代の積極的な参加を頂いたことは、町にとっても大きな励みになったところであり、改めて若い世代の参加の大切さを実感したところでもあります。

今後とも、参加者の増加に努め、栗山川周辺環境の美化を推進してまいりますので、議会をはじめ町民の皆様の更なるご指導ご協力をお願い申し上げます。

【産業振興課】

続いて、産業振興課関係についてであります。11月16日に第9回横芝光町産業まつり「横芝光 まるごとフェア2014」を開催し、開会式には議員の皆様をはじめ、姉妹町の松田町（本山町長）、姉妹都市の千曲市の皆様にも多数ご列席をいただき、友好都市の光市を含めた各市町の特産品を展示するなど、盛大に執り行うことができました。改めて厚く御礼

申し上げます。

限られた敷地ではありましたが、事故等もなく、当日は、好天にも恵まれおよそ2万1,500人が来場され、あちらこちらのブースに長蛇の列ができるなど、大盛会のうちに終了することができました。

ご協力いただきました交通安全協会、防犯協会や横芝敬愛高等学校の生徒の皆さんをはじめ、山武郡市農協、ちばみどり農協、商工会、農業振興会など多くの関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

【都市建設課】

続いて、都市建設課関係についてであります。首都圏中央連絡自動車道の大栄～横芝間整備事業における当町区間（4キロメートル）の進捗状況につきましては、国土交通省・千葉国道事務所による用地補償地元説明会が終了し、現在、関係地権者へ個々に用地補償交渉が実施されていると伺っております。

また、千葉県が事業主体となって進めています銚子連絡道路2期事業の当町区間（1.6キロメートル）の進捗状況であります。千葉県道路公社により用地買収が進められており、10月末現在、予定している面積の70パーセントを取得したところであります。工事につきましては、芝崎地先で本線付帯工事の排水路整備工事の一部が実施されているとことであり、さらに桑郷地先の盛土工事の一部が発注されたと伺っております。

【福祉課】

続いて、福祉課関係についてであります。9月15日敬老の日を開催いたしました敬老会は、約400人の参加をいただき実施することができました。社会福祉協議会、交通安全協会をはじめ関係者の皆様に感謝申し上げます。次第であります。

次に、10月1日まで申請を受け付けておりました、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金につきまして、臨時福祉給付金が3,285件、子育て世帯臨時特例給付金が1,319件の申請があり支給事務を終了いたしました。

児童福祉関係では、平成27年度からの計画となります「子ども・子育て支援事業計画」は、現在子ども・子育て会議で協議をしており、今年度中に完成する予定であります。

障害福祉関係では、「第4期障害福祉計画」の策定に向けて10月に障害

者手帳をお持ちの64歳以下の皆様を対象にアンケート調査を実施し、259人の方から回答をいただきました。現在、このアンケートの集計・分析を行っており、今後、障害福祉計画策定委員会で審議・検討を進める予定であります。

新計画の策定を進めるとともに、障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害福祉施策を推進してまいります。

介護保険関係では、平成27年度から29年度までの3年間を計画期間とする「第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」について、現在、過去の事業実績に加え、高齢化率等を踏まえた人口推計、介護サービスの利用量を推計し、計画策定委員会(介護保険運営協議会兼務)において審議いただいているところでございます。

なお、介護保険料基準額については、高齢化が進展し、若年層が減少する中、将来に亘り充実した介護サービスを提供するには、全国的にも保険料の引き上げは避けて通れないという状況であり、当町においても同様でございます。介護保険料の改定は、3月議会でご審議いただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【健康管理課】

続いて、健康管理課関係についてであります。今年度実施した胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診並びに乳がん検診ではいずれも昨年度を上回る受診数がありました。

また、子宮がん検診については、10月から近隣市町の産婦人科など、新たに3か所の医療機関で個別検診が実施できるよう受診機会の拡大を図ったところ、若い世代の申込みが増えている状況にあります。

併せて、次年度から東陽病院において特定健診の個別検診を実施する運びとなり、現在、調整をしているところでありますので、今後より一層、健診機会の拡大を図り受診率の向上に務めてまいります。

【教育課】

続いて、教育課関係についてであります。来年3月の完成予定で進めております日吉小学校屋内運動場改築工事は、予定通り順調に工事の進捗が図られているところであります。

また、屋内運動場で使用する備品(体育備品や椅子など)につきましても、

3月末の納品に向け事務処理を進めているところであります。

【社会文化課】

続いて、社会文化課関係についてであります。10月12日に「ふれあい坂田池公園陸上競技場」で開催いたしました第9回横芝光町民体育祭は、天候にも恵まれ、約3,200人の町民の皆様のご参加をいただき盛大に実施することができました。

次に、11月2日と3日に図書館の開館20周年を記念して開催いたしました「図書館まつり」には、目標とした来館者数2,000人を大きく上回る、延べ3,300人余りの皆様にご来館いただきました。

また、先月から、木曜日の午前中は、気兼ねなく小さなお子さんと一緒に図書館で過ごしていただけるようにと、試行ではありますが、「キッズタイム」を導入しております。

これからも創意工夫をしながら、皆さまに親しまれる図書館として利用促進を図っていきたいと考えております。

次に、11月8日と9日に「町民会館」と「町体育館」で開催いたしました横芝光町文化祭では、数多くの作品展示、芸能発表等が催され、2日間で4,300人を超える方にご来場いただきました。

これらの事業の開催にご尽力いただいた、体育協会並びに文化協会をはじめとする関係者の皆様にご感謝申し上げる次第であります。

また、新年に予定されております、新春マラソンは松田町との交流事業を兼ねて1月10日に、成人式は町民会館を会場に1月11日に、町内駅伝大会は1月25日の開催に向け各関係機関と調整等準備を図っているところであります。

【食肉センター】

最後に、東陽食肉センター関係についてであります。10月末現在のと畜頭数は、豚が94,640頭、牛は2,512頭で、昨年同期と比較しますと、豚は1,970頭の減、牛は127頭の増となっております。

豚のと畜頭数については、豚流行性下痢の影響を受け大幅に減少するものと予測しておりましたが、現在のところ小幅な減少にとどまっています。

しかしながら、11月5日に県内で新たに豚流行性下痢の発生が確認されましたが、今後、これがどのように影響していくか心配をしております。

当センターにおいては、今後も感染拡大防止のため、関係者の皆様のご

協力をいただきながら、搬入時間の振り分けや搬入車輛の消毒などの衛生対策を、より一層徹底していきたいと考えています。

施設改修関係については、小動物解体室と枝肉カット処理室のレール・ポイント改修工事は、順調に進捗し10月に無事完了をいたしました。

また、バケットコンベアチェーン及び軸受取替工事についても、9月に発注し11月中旬に完了したところであります。

これらの工事が順調に完了できたのも、センター利用関係者のご理解とご協力によるものであり、関係者の皆様方には深く感謝申し上げます。

以上、各課における各種事業の進捗状況等について、ご説明させていただきました。

議員各位には、今後とも、更なるご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。